

# 北海道の 学校図書館

発行 北海道学校図書館協会  
会長 大久保雅人  
事務局 札幌市立しらかば台小学校  
事務局長 野村 邦重  
TEL (011)852-4090  
<http://www.hokkaido-sla.jp/>  
印刷所 ㈱北海プリント  
TEL (011)811-2396

## 北海道学校図書館協会

## 平成23年度の活動始まる

平成23年度の定期総会が、5月14日(土)北海道立道民活動センター(かでの2・7)8F特別会議室を会場に開催されました。

定期総会では、平成22年度の研究・事業活動報告、会計決算報告、監査報告が承認され、更に平成23年度の研究・事業活動計画、会計予算が承認されました。

昨年度に引き続き大久保会長・野村事務局長の体制で、研究活動の推進と組織強化・拡大を重点として活動が開始されました。



### ◆ 平成23年度 研究・事業活動計画 ◆

#### (1) 研究活動

1. 第39回北海道学校図書館研究大会・十勝大会の開催(平成23年9月9日～10日)
2. 第40回北海道学校図書館研究大会・小樽大会の準備(平成25年度開催)
3. 第41回北海道学校図書館研究大会の準備(平成27年度開催)
4. 読書会コーディネータ養成講習会(平成23年7月17日)の開催(全国SLA共催)
5. 第53回北海道図書館大会の開催・協力(平成23年9月1日～2日)
6. 第44回北海道学校図書館研修講座の開催(平成24年1月10日～12日)
7. 各支部及び関係機関(読進協・全国SLA・道立図書館等)との協力研究
8. 全道研究部長会の開催(平成24年1月:研修講座)
9. 全校読書活動や朝読書、学校図書館の活用を推進している実践校の把握と情報交流の推進
10. 『実践資料集 学校図書館☆学び方の指導ワーク集』の普及・活用

#### (2) 組織・運動活動

1. 全国SLA機関誌『学校図書館』の購読、普及促進SLBAの加入促進と活用普及
2. 支部組織強化と道事務局(幹事)拡大の取組
  - ・支部研究会・研修会、その他研究会への講師派遣
  - ・石狩地区支部の立ち上げ、日高地区支部の再開
  - ・全道への情報発信・提供
  - ・道事務局(幹事)の組織拡大
3. 各支部間の情報交流(広報・ホームページ・全道研究部長会など)
4. 機関紙『北海道の学校図書館』274～277号 4回発行
5. ホームページの運用と情報交流の促進
6. 司書教諭の組織化と学校司書の制度化に関する取組
7. 学校司書の実態調査と配置拡大の要請
8. 「次代を担う子どもの心をはぐくむ北の読書プラン」実体化のための活動の展開

9. 「学校図書館図書整備費」の完全消化のための活動の展開、全国パンフレットの活用

#### (3) 普及・事業活動

1. 第57回青少年読書感想文全道コンクール、第37回北海道指定図書読書感想文コンクールの開催
2. 第32回絵と文による冬休み読書大賞の実施
3. 平成23年度版読書感想文集『北海道の読書』の発行・普及
4. 優良図書選定会 毎月2回(札幌市教育委員会)
5. 毎月の優良図書の紹介(平成23年4月～平成24年3月)
  - 「夏休みにおすすめする図書」選定・紹介
  - 「冬休みにおすすめする図書」選定・紹介
6. 平成23年度版『北海道青少年のための200冊』の普及
7. 第37回北海道指定図書の普及、第38回北海道指定図書の選定
8. 「読書の時間」を活用するなど読書活動の推進
9. 「朝読書」の啓発・普及
10. いせひでこ原画展・講演会(平成24年度開催)の企画・推進

#### (4) 協賛・協力活動

1. 第39回中学生作文コンクール「輝くとき」審査協力(事務局・6支部)
2. 第33回全道高等学校図書研究大会・苫小牧大会(高文連)への協力
3. 第34回北海道子どもの本のつどい・旭川大会への協力
4. 石狩管内高等学校図書館司書業務担当者研究会への協力
5. 出版図書の推薦
6. 公共図書館・および図書館に関わる各種文化行事等への協力・援助
7. 優良児童図書展示会への協力(トーハン、NAC、学協)
8. 絵本ワールド「2011」、子どもの本ブックフェアへの協力

## 会長挨拶



昨年度に引き継ぎ、北海道学校図書館協会（北海道SLA）の会長職をお引き受けすることとなりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。新役員一同、力を合わせて本会の諸

事業・諸活動の推進に、微力ながら精一杯取り組んでまいりたいと思います。全道各支部の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、北海道、北海道教育委員会、北海道立図書館など関係各機関の皆様には、これまでも増して多大なご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

この度の「東日本大震災」で尊い命を奪われた皆様にご心よりご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害に遭われた皆様にご心からお見舞いを申し上げます。全国SLAにおいても、3月14日に「震災対応委員会」を発足させ、被災地及び被災校への援助、各県SLAとの連絡・調整、援助の企画・実施、情報提供、関係機関・団体との連携・協働などを行っております。北海道SLAとしても、少しでも復興に役立てていただきたいと考え、全国SLAを通じて被災地への義援金を送らせていただきました。

さて、昨今の学校図書館教育を巡る情勢を見ますと、平成19年度から開始された「第3次学校図書館図書整備5か年計画」も最終年を迎え、図書標準の達成を目指し

北海道学校図書館協会会長 **大久保 雅人**  
(札幌市立福住小学校長)

て、その円滑な予算執行が望まれる現状です。そして、さらに平成24年度から5か年にわたる第4次の「学校図書館図書整備計画」の策定に向けての運動を展開していかねばなりません。

また、司書教諭制度の充実や学校司書の配置、教育課程への「読書の時間」の設定などの過年度からの課題に対しての取組を、全国SLAと連動しながら進めてまいりたいと考えております。

全国SLAでは、2月の総会時に衆議院議員、参議院議員宛に要望書を提出しておりますが、北海道SLAとしても北海道教育委員会をはじめ、関係各機関の協力をいただきながら実現に向けて取組を進めてまいりたいと考えております。趣旨をご理解いただき、各支部での活動の中でも教育委員会と連携するなど具体化に向けて取り組みいただきますようお願いいたします。

また、平成23年9月9日(金)10日(土)には音更町において第39回北海道学校図書館研究大会を開催します。十勝管内支部の皆様には、大会に向けての諸準備に余念のないところかと思っております。過日開かれまして平成23年度定期総会において、十勝大会の成功に向けての取組が確認されましたが、改めて各支部の皆様には、大会成功のために組織を挙げて取組を進めていただきますようよろしくお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

## つなげる学び つながる仲間

### 第39回北海道学校図書館研究大会に向けて

十勝大会運営委員長 **高橋 康伸**  
(広尾町立広尾中学校長)

第39回北海道学校図書館研究大会十勝大会の開催まで残すところ3ヶ月となりました。関係機関や関係団体のご支援、北海道学校図書館協会の皆様のご指導をいただきながら、大会の成功に向けて最終段階の準備に入ったところです。

本大会では、「確かな学びと豊かな心をはぐくむ学校図書館」をテーマに、音更大谷幼稚園・音更小学校・下音更小学校・共栄中学校・音更高等学校の各学校と音更町文化センター・音更町図書館の各会場で、9月9日に公開授業と開会式、全体会Ⅰ、全体会Ⅱ、分科会、交流会、また初の土曜日開催となる10日には、セッションと記念講演、閉会式を予定しています。

公開授業は、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の校種別に計7本を実施。小学校での特別支援の読書指導を含め、読書指導や資料の活用、学び方の指導ごとに工夫した授業を公開します。

分科会は、校種別の他に、管理運営と特別支援教育を加えた10分科会で、基本的に2つずつの提言をもとに熱心な討議が予想されることです。

また、セッションは、学校の図書委員会の活動を紹介する「図書委員会と学校図書館」や写真絵本作家の小寺卓矢氏による「作家とともに」、北海道で初めてマンガ『義勇の空』出版を行ったエアードライブによる「北海道からの発信」をはじめ、7つの取り組みを紹介します。

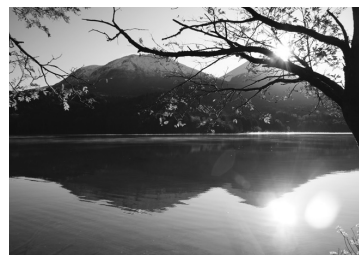
記念講演は、『バッテリー』等で著名なあさのあつこ

氏にお越しをいただき、対談あるいはインタビュー形式でのお話をいただくことになっていきますので、どうぞお楽しみに。

どれだけ十勝らしさを出せるかわかりませんが現在、十勝では帯広市との提携のもと、事務局、総務部、研究部、編集部、会場部の各部会を中心に、準備を進めております。ただ、一人ひとりが知人や同僚等に声をかけての運営組織となりますので、至らないことも多いと思いますが、ぜひ気持ちのこもった温かな大会にしたいと考えています。大会テーマのサブタイトルとなっている「つなげる学び つながる仲間」には、私たちのそんな願いも込められていることをご理解ください。

「十勝晴れ」の澄み切った青空のもとで、有意義な研修活動を進めていきましょう。また、大会期間中、書籍だけでなく、十勝の味覚等を紹介するコーナー等も計画しておりますので、全道各地から多数の皆様に参加いただきますよう心よりお願い申し上げます。

音更町での北海道学校図書館研究大会十勝大会にぜひお越しください。



# 第39回北海道学校図書館研究大会 十 勝 大 会

研究主題

**確かな学びと 豊かな心をはぐくむ学校図書館**  
～ つなげる学び つながる仲間 ～

期 日 平成23(2011)年9月9日(金)・10日(土)

会 場 音更町文化センター 開会式・全体会・分科会会場  
音更町図書館 分科会会場  
音更町立共栄中学校 セッション  
音更町文化センター 記念講演・閉会式

日 程 【第1日目】 9月9日(金)

	8:30	8:55	10:30	11:00	11:30	12:20	13:20	13:50	14:10	16:30	18:30	20:30
幼稚園	受	公開保育	移動	開 会 式	全 体 会 Ⅰ  (報 告)	昼 食	全 体 会 Ⅱ  (大 会 基 調 報 告) (大 会 研 究 報 告)	移 動	分 科 会	交 流 会  (帯 広 東 急 イ ン)		
小学校		公開授業	移動									
中学校	付	公開授業	移動									
高 校		公開授業	移動									

【第2日目】 9月10日(土)

	8:50	9:00	10:30	10:50	12:20	12:50
受付	セッション	移動	記念講演	閉会式		

全 体 会  
Ⅰ 報 告 全国学校図書館協議会 理事長 森 田 盛 行  
Ⅱ 大会基調報告 北海道学校図書館協会研究部長 佐 藤 敬 子  
大会研究報告 十勝学校図書館協会 研究部長 川 口 珠 美

記念講演 講師 あさの あつこ 氏 対談 『あさのあつこと語る』  
～本・子ども・学校、そして、あさのワールド～

参 加 費 4,000円 (交流会 5,000円)

公開授業

学校種別	授業・保育内容	授 業 者	学 校 名
1 幼稚園	読 書 指 導	年少・年中・年長のクラス	音更大谷幼稚園
2 小学校	読 書 指 導	田中竹也教諭	音更町立音更小学校
3 小学校	資 料 の 活 用	松村理史教諭	音更町立音更小学校
4 小学校	特別支援・読書指導	佐野健教諭	音更町立下音更小学校
5 中学校	読 書 指 導	村上雅子教諭	音更町立共栄中学校
6 中学校	学 び 方 の 指 導	石川晋教諭	上士幌町立上士幌中学校
7 高等学校	資 料 の 活 用	山本奈緒子教諭	北海道音更高等学校

分科会

学校種別	学校種別	分 科 会 名
1 管理・運営 (小・中合同)		魅力ある学校図書館のあり方
2 幼稚園	読 書 指 導	本との出会いを大切に活動のあり方
3 小学校	読 書 指 導	豊かな心をはぐくむ読書活動のあり方
4 小学校	学び方の指導	自ら学ぶ力を育てる学校図書館のあり方
5 小学校	資料の活用	調べ学習での学校図書館とメディアの生かし方
6 中学校	読 書 指 導	豊かな心をはぐくむ読書活動のあり方
7 中学校	学び方の指導	自ら学ぶ力を育てる学校図書館のあり方
8 中学校	資料の活用	学びをひろげる資料活動のあり方
9 高等学校	資料の活用	豊かな学習活動を支える学校図書館の活用のあり方
10 特別支援教育		支援の必要な子どもの読書活動のあり方

セッション

セッション	発 表 者	内 容
1 図書委員会と学校図書館	①芽室西中学校図書委員会 今本 明教諭 ②帯広市学校図書館協議会事務局 鈴木宏和教頭	芽室西中学校図書委員会の日常の活動を生徒自らが発表する。 帯広市内の中学校図書委員会の活動と連携の取り組みを発表する。
2 学校図書館ボランティア	①木野東小図書館ボランティア ハグの会 ②広陽小図書館ボランティア ミツケの会 ③新得小図書館ボランティア メルヘン	ボランティアを立ち上げるまでの経緯や現在の活動の様子など、各校の活動の様子を紹介する。
3 司書教諭・学校司書の役割	札幌市立小野幌小学校 山田佳子司書教諭	司書教諭・学校司書の仕事と役割、連携について語る。
4 北海道からの発信 「我が子が気づかせてくれた 逆境が生む創造」	有限会社エアーダイブ代表取締役 田中宏明氏	北海道でマンガを出版した「義勇の空」の作者である田中氏が目的や経緯、その苦勞について語る。
5 公共図書館と学校図書館	帯広市立図書館 森田雅美氏・只野沙織氏	帯広市立図書館と帯広市内の小中学校がどのように連携しているか紹介する。
6 作家とともに	写真絵本作家 小寺卓矢氏	十勝の芽室町を拠点に活動されている小寺氏が十勝の動植物や自然をその作品とともに語る。
7 特別支援教育と学校図書館	専修大学准教授 野口 武悟氏	特別支援教育で学校図書館が担う役割とその実際を語る。

問い合わせ先

〒080-0562 河東郡音更町東音更東 4 線15番地 音更町立東士幌小学校内  
TEL 0155 (43) 2311 FAX 0155 (43) 2312  
教頭 椎 林 達 也



〇〇〇 平成23年度 北海道学校図書館協会役員 〇〇〇

役員名	氏名	所属学校名
会長	大久保 雅人	札幌市立福住小学校 校長
副会長(小)	浦田 日出雄	札幌市立西岡小学校 校長
副会長(中)	門前 智	札幌市立もみじ台中学校 校長
副会長(高)	滝本 茂	札幌啓北商業高等学校 校長
副会長(高文連図書)	辻 敏裕	札幌南高等学校 校長
副会長(札幌市)	開発 好博	札幌市立北野中学校 校長
副会長(函館市)	三島 千春	函館市立日吉が丘小学校 校長
副会長(小樽市)	岡田 雅彦	小樽市立銭函小学校 校長
副会長(室蘭市)	高丸 勲	室蘭市立本室蘭中学校 校長
副会長(旭川市)	三上 由紀子	旭川市立陵雲小学校 校長
副会長(帯広市)	山崎 則夫	帯広市立開西小学校 校長
副会長(釧路市)	阿部 典子	釧路市立共栄中学校 校長
副会長(苫小牧市)	小笠原 常雄	苫小牧市立北光小学校 校長
副会長(十勝地区)	高橋 康伸	広尾町立広尾中学校 校長
監査(小)	米田 祥子	札幌市立石山南小学校 校長
監査(中)	西村 日登志	札幌市立定山溪中学校 校長
監査(高)	三輪 礼二郎	札幌藻岩高等学校 校長
理事長(事業)	斎藤 昇一	札幌市立簾舞中学校 校長
理事(研究)	中橋 理子	札幌市立手稲宮丘小学校 校長
理事(選定)	大島 孝子	札幌市立栄町小学校 教諭
事務局 長	野村 邦重	札幌市立しらかば台小学校 校長
事務局 次長	飯島 道恵	(元中学校 教諭)
事務局 次長	本間 聡	札幌市立豊滝小学校 教諭
事務局 次長	村山 知成	札幌市立栄西小学校 教諭
幹事(総務部長)	村山 知成	(兼)
幹事(研究部長)	佐藤 敬子	札幌市立発寒中学校 教諭
幹事(選定部長)	山本 裕子	(元高等学校 司書)
幹事(事業部長)	飯島 道恵	(兼)

〇〇〇 平成23年度 北海道学校図書館協会支部事務局一覧 〇〇〇

支部	会長	会長勤務先	事務局長	事務局長勤務先	電話
札幌市	開発 好博	札幌市立北野中学校 (校長)	綿谷 聡	札幌市立厚別北中学校 (教諭)	011-895-7461
小樽市	岡田 雅彦	小樽市立銭函小学校 (校長)	森 万喜子	小樽市立潮見台中学校 (教頭)	0134-33-1080
士別市	佐々木 伸子	士別市立多寄小学校 (校長)	森野 憲仁	士別市立多寄小学校 (教頭)	0165-26-2151
旭川市	三上 由紀子	旭川市立陵雲小学校 (校長)	加藤 直子	旭川市立愛宕中学校 (司書教諭)	0166-34-9090
増毛町	東 公康	増毛町立阿分小学校 (校長)	佐藤 利恵	増毛町立阿分小学校 (司書教諭)	0164-54-2304
留萌市	藤井 志帆	留萌市立東光小学校 (教諭)	田中 有香	留萌市立留萌小学校 (教諭)	0164-42-1720
渡島地区	大岡 裕子	七飯町立軍川小学校 (校長)	田子 信	森町立森小学校 (教諭)	01374-2-2113
函館市	三島 千春	函館市立日吉が丘小学校 (校長)	竹内 泰子	函館市立北原小学校 (教諭)	0138-46-1370
滝川市	土田 雅満	滝川市立滝川第三小学校 (校長)	佐々木 祐治	滝川市立滝川第三小学校 (教頭)	0125-24-6107
岩見沢市	西川 講也	岩見沢市立栗沢中学校 (校長)	古関 亮子	岩見沢市立栗沢小学校 (司書教諭)	0126-45-2786
空知地区	児島 理一郎	深川市立多度志小学校 (校長)	阿部 博昭	長沼町立南長沼小学校 (教頭)	0123-84-2104
苫小牧市	小笠原 常雄	苫小牧市立北光小学校 (校長)	井村 友美	苫小牧市立北星小学校 (教諭)	0144-74-2155
室蘭市	高丸 勲	室蘭市立本室蘭中学校 (校長)	真砂 初美	室蘭市立北辰中学校 (教諭)	0143-22-8188
十勝地区	高橋 康伸	広尾町立広尾中学校 (校長)	椎林 達也	音更町立東土幌小学校 (教頭)	0155-43-2311
帯広市	山崎 則夫	帯広市立開西小学校 (校長)	杉林 卓	帯広市立柏小学校 (司書教諭)	0155-23-1234
十勝地区高校	三浦 邦朗	白樺学園高等学校 (教諭)	高橋 正紀	白樺学園高等学校 (教諭)	0155-62-7411
釧路市	阿部 典子	釧路市立共栄中学校 (校長)	千田 充	釧路市立青陵中学校 (教諭)	0154-46-1161
小清水町	諏江 信夫	小清水町立小清水小学校 (校長)	寺嶋 誠也	小清水町立小清水小学校 (教頭)	0152-62-2053
美幌町	濱田 政三	美幌町立北中学校 (校長)	河合 健哉	美幌町立北中学校 (教頭)	0152-73-2441
北見市	青山 知充	北見市立南小学校 (校長)	菅原 敏明	北見市立南小学校 (教頭)	0157-23-7538
紋別市	内海 康弘	紋別高等学校 (校長)	阪本 さおり	紋別高等学校 (教諭)	0158-23-3068
大空町	三浦 裕幸	大空町立豊住小学校 (校長)	池田 潤	大空町立豊住小学校 (教頭)	0152-74-2389
網走市	牧野 喜充	網走市立潮見小学校 (校長)	小松 秀治	網走市立潮見小学校 (司書教諭)	0152-43-5814

(平成23年6月現在)

## 平成23年度 第57回 青少年読書感想文全国コンクール 実施要領

### 第37回 北海道指定図書読書感想文コンクール

1. 目的 ・青少年に読書を奨励し、明日の社会を担うにふさわしい人間の育成を図る。  
・読後に自分を考えさせ、自己の生活の充実と豊かな心情を養う。
2. 主催 北海道学校図書館協会 毎日新聞社北海道支社
3. 後援 北海道 北海道教育委員会 北海道青少年育成協会
4. 応募資格 満20歳（1991年4月2日以降出生の者）までとする。
5. 対象図書 自由（読書） 自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問わない。  
課題（読書） 全国学校図書館協議会が指定した図書  
指定（読書） 北海道学校図書館協会が指定した図書
6. 区分 ①小学校低学年の部 ②小学校中学年の部 ③小学校高学年の部 ④中学校の部  
⑤高等学校の部 ⑥勤労青少年の部
7. 字数 小学校…（低学年の部800字以内・中、高学年の部1200字以内）中・高・勤…2000字以内（400字詰め原稿用紙使用のこと。学校名入りのものは使用しないこと。）
8. 応募作品 各対象（図書）ごと一人1点、未発表のもの。作品は自筆のこと。複数作品応募可。  
在籍学校を通じ、各支部に提出する。応募票に必要事項を記入の上、作品に添付すること。  
支部からの応募には点数枠があります。直送の場合にも厳選の上、ご応募下さい。
9. 応募締切 (1) 各支部締切 平成23年夏休み明けから9月中（支部毎に設定）  
(2) 北海道締切 平成23年10月13日（木）必着
10. 入賞発表 11月中旬 受賞者・該当学校長・各支部に連絡  
12月上旬 新聞発表等
11. 表彰式 平成23年12月4日（日） 場所～センチュリーロイヤルホテル
12. 賞 特別賞（知事賞など40人前後）  
優秀賞（60人前後）  
優良賞（100人前後）
13. 作品送付先 〒062-0043 札幌市豊平区福住3条5丁目1-1  
札幌市立福住小学校 大久保雅人  
☎（011）854-1308 FAX（011）854-1428

## 第57回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書

	著者名	書名	出版社	定価
小学校低学年	宮由紀子 ぶん 中新井純子 え	ものすごくおおきなプリンの上で	教育画劇	1,365
	山本悦子 作 居みか 絵	がっこうのかっぱのイケノオイ	童心社	1,260
	竹下文子 作 堀川波 絵	アリクイにおまかせ	小峰書店	1,155
	サラ ガーランド さく まき ふみえ やく	エディのやさいばたけ	福音館書店	1,470
小学校中学年	吉田道子 作 大野八生 画	ヤマトシジミの食卓	くもん出版	1,260
	バトリシア・マキサック 文 ジェリー・ピンクニー 絵 藤原宏之 訳	わたしのとくべつな場所	新日本出版社	1,575
	マイケル・モーパールゴ 作 渋谷弘子 訳 牧野鈴子 絵	忘れないよリトル・ジョッシュ	文研出版	1,365
	あんず ゆき 文	ホスピタルクラウン・Kちゃんが行く ：笑って病気をぶっとばせ！	佼成出版社	1,575
小学校高学年	岡田潤 作・挿画	こども電車	金の星社	1,365
	福明子 作 小泉るみ子 絵	天風（てんかぜ）の吹くとき	国土社	1,365
	バーバラ・オコーナー 作 三辺律子 訳 かみや 絵	犬どろぼう完全計画	文溪堂	1,575
	水口博也 文 し 絵	クジラと海とぼく	アリス館	1,470
中学校	佐藤多佳子 著	聖夜	文藝春秋	1,450
	ベン・マイケルセン 作 原田勝 訳	スピリットベアにふれた島	鈴木出版	1,680
	山崎直子 著	夢をつなぐ ：山崎直子の四〇八八日	角川書店	1,470
高等学校	長野まゆみ 著	野川	河出書房新社	1,365
	ミリヤム・プレスラー 作 松永美穂 訳	マルカの長い旅	徳間書店	1,680
	石井幹子 著	光が照らす未来 ：照明デザインの仕事	岩波書店	1,008



第57回 青少年読書感想文全道コンクール
第37回 北海道指定図書読書感想文コンクール

応募のきまり

平成23年度 (2011年度)

1 ● 目的

- (1)北海道に住む青少年に広く読書を奨励し、明日の社会を背負うにふさわしい人間の育成をはかる。
(2)読書は、人間形成に寄与する部面が多くあり、このことから読後に自分を考えさせ、自己の生活の充実をはかり、豊かな心情の育成につとめる。

2 ● 主催

北海道学校図書館協会・毎日新聞社北海道支社

3 ● 後援

北海道・北海道教育委員会・北海道青少年育成協会

4 ● 応募資格

満20歳 (1991年4月2日以降出生の者) までとする。

5 ● 対象図書

- (1)自由(読書)——自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。
(2)課題(読書)——[課題図書]全国学校図書館協議会が指定した図書
(3)指定(読書)——[北海道指定図書]主催者の指定した図書

6 ● 区分

- (1)小学校低学年の部 (1、2年)
(2)小学校中学年の部 (3、4年)
(3)小学校高学年の部 (5、6年)
(4)中学校の部
(5)高等学校の部
(6)勤労青少年の部

7 ● 応募締切

- (1)各支部締切 平成23年夏休み明けから9月中(支部毎に設定)
(2)北海道締切 平成23年10月13日(木) 必着

※自筆の応募作品で、最終まで審査を行います(返却はしません)。お手元にコピー等をとられてから、ご応募ください。

8 ● 字数

①400字詰原稿用紙使用、校名等記入されたものを使用しないこと。②小学校低学年800字以内、小学校中・高学年1,200字以内、中・高・勤労2,000字以内、③句読点1字、改行のための空白箇所は字数として数える。④規定の文字数に達しない、字数の少ない、短い作品は道審査では対象にはなりません。しっかりと書いてください。

9 ● 応募作品

- (1)各対象(図書)ごと一人1点未発表のもの。複数作品応募可。在籍学校を通じ(校内審査後)市、町、地区各支部に提出のこと。支部の確認等はホームページをご覧ください。(6月以降、今年度の支部明記)北海道学校図書館協会でご確認ください。
(2)支部のない場合は、直接北海道学校図書館協会へ。支部からの応募には点数枠があります。直送の場合にも厳選の上、ご応募ください。
送り先〒062-0043 札幌市豊平区福住3条5丁目1-1 札幌市立福住小学校 大久保 雅人 TEL 011-854-1318 FAX 011-854-1428
(3)作品は自筆のこと。(コピーは不可、自筆不可能な場合は理由を添える)
(4)必要事項を応募票に記入し、作品の右上にとじる。
(5)作品(原稿用紙)には、ますの外に感想文の題名のみを記入し、直接文を書き出すこと。学年、氏名等も不要。

10 ● 入賞発表

- (1)支部——10月中に各支部ごとに発表
(2)全道——11月中旬、受賞者、該当学校長、各支部に連絡 12月上旬、新聞発表等

11 ● 表彰式

平成23年12月上旬日曜日 特別賞・優秀賞の受賞者 於：札幌市内ホテル

12 ● その他

応募作品には必ず応募票(全国の様式に準ずる)をつけること。応募票には、必要事項を漏れなくはつきりと記入すること。

(キリトリセン)

第57回 青少年読書感想文全道コンクール
第37回 北海道指定図書読書感想文コンクール

応募票

応募箇所○ 自由 課題 指定

Form with fields for: 感想文の題名, 所 (ふりがな) 学校名, 属 (勤務先), 応募者 (ふりがな) 氏名, 対象図書 (著者・編者・訳者, 画家(絵本のみ), 出版社), 学校所在地, 勤務先住所, 現住所, 書名, シリーズ名・文庫名, 発行年・定価・判型・ページ数, 発行年, 定価, 判型, タテ cm, ページ数. Includes a note about providing titles and HP addresses.

(キリトリセン)

※わかりやすく楷書で書いて作品の上にとじてください。
※応募票が不足のときは、これと同じものを作ってください。

※応募区分、男・女別等は該当文字を○で囲んでください。
※お預かりした個人情報は本事業以外の用途には使用しません。

## 学校図書館情報

### ◆平成23年度 北海道学校図書館協会 定期総会開催される。

5月14日(土)に、北海道立道民活動センター(かでの2・7)特別会議室を会場として、全道各地から13支部、ご来賓(北海道立図書館長、北海道教育庁生涯学習推進局、北海道PTA連合会、トーハン、日販、図書館ネットワークサービス、毎日新聞社、北海道新聞社、道新文化事業社、北海道通信社)、OB会員、役員・幹事の方々など46名が参加して、平成23年度定期総会が開催されました。今年度から網走市支部が加盟となりました。

第39回北海道学校図書館研究大会十勝大会の成功、学校図書館の一層の充実に向けて各支部の取り組みの強化、全校における読書活動の推進、支部組織強化と全道への情報発信、機関誌『学校図書館』の購読拡大、SLBAの加入促進と活用普及、「絵と文による冬休み読書大賞」・「中学生作文コンクール」の応募数の増加等、活発な話し合いがなされ、盛会の内に終了いたしました。

今年度も各支部のご協力、ご支援をよろしく願いたします。

### ◆研修講座

赤木かん子さんの調べ学習講座(第3回)のご案内

- ・日時 平成23年7月16日(土) 10:00~16:00
  - ・場所 北海道立道民活動センター(かでの2・7)
  - ・主催 北海道学校図書館協会&児童奉仕図書館塾
- ※詳細については、北海道立図書館ホームページをご覧ください。

### ◆読書会コーディネータ養成講習会のご案内

- ・日時 平成23年7月17日(日) 10:00~16:00
  - ・場所 北海道立道民活動センター(かでの2・7)
  - ・主催 全国学校図書館協議会、北海道学校図書館協会
- ※詳細については、全国学校図書館協議会ホームページをご覧ください。

### ◆全国SLA機関誌『学校図書館』の定期購読を

機関誌『学校図書館』は、学校図書館に関する今日的情報が満載の月刊誌です。また、『学校図書館速報版』は、毎月2回発行され、最新のニュースと選定図書の情報が見られます。各支部や個人で全国SLA事務局へ申し込むと、支部負担金の軽減につながります。

### ◆「北海道指定図書」の普及・活用を

「北海道指定図書」の学校図書館での購入を上げましょう。読書感想文コンクールの課題図書と一緒にセットで購入しましょう。

## 事務局

〒062-0054 札幌市豊平区月寒東4条18丁目10-43  
札幌市立しらかば台小学校内  
事務局長 野村 邦重  
TEL 011-852-4090  
FAX 011-852-2379  
E-mail:kunishige.nomura@city.sapporo.jp

## Amenity B-Coat

本の破損や汚れを防ぎながら、抗菌効果を発揮するブックカバー「アメニティBコート」ポリプロピレンフィルムのため、燃焼時にも塩素ガスなど有害物質が発生せず、安心です。ご指定の上ご愛用下さい。

## キハラ株式会社

〒062-0035 札幌市豊平区西岡5条3丁目8-15  
TEL (011) 857-3331  
FAX (011) 857-5211

### ◆SLBAの積極的な活用を広げましょう。

新刊図書の購入は、SLBAのリストから選び、出入りの業者の方へ「SLBAをお願いします。」と伝えるだけです。それ以外は従来通りの購入方法です。活用しましょう。広げましょう。

### ◆北海道学校図書館協会推せん図書

『円山動物園「おもてなし日本一」への挑戦  
～新しい公共のビジネスモデル～』  
三木一哉(朝日新聞記者)/著 財界さっぽろ  
2010.6発売 1,260円(税込)

### ◆第39回中学生作文コンクールのテーマ決まる。

今年のテーマは、「輝くとき」です。  
応募期間:7月1日(金)~9月30日(金)  
結果発表:平成24年1月4日(水)を予定  
募集要項等は、毎日新聞社から発送となります。多数の応募を期待しています。

## 編集後記

新年度がスタートして3ヶ月目に入りましたが、皆様には運動会や見学旅行などの諸行事で、お忙しい毎日をお過ごしのことでしょう。本号は、平成23年度研究・事業活動計画を始めとして、9月に開催される十勝大会、青少年読書感想文コンクールについてお知らせしていません。

5月の総会では、十勝支部から全道大会に向けての準備が着々と進んでいるという報告がありました。収穫の秋を迎えた十勝に多くの参加者が集い合い、「確かな学びと豊かな心をはぐくむ学校図書館」について大いに語り合いたいものです。十勝大会が実り多きものになることを期待します。

(編集:杉本 操 村山 知成 佐藤 秀則)  
野村 邦重 飯島 道恵

ホームページアドレス

<http://www.hokkaido-sla.jp/>